

令和8年9月4日

国土交通省関東地方整備局

企画部

関東技術事務所

「小規模現場で役立つ ICT 施工現場体験会」を開催

～現場体験会の参加者を募集します～

中小建設業への更なる ICT 施工普及拡大に向け、小規模現場で役立つ ICT 施工技術として、省力化建設機械（チルトローテータ）、小型 ICT 建設機械、遠隔操作建設機械、自動積み込み建設機械、計測機器などの現場体験会を開催します。

【募集概要】

- ・ 募集対象：ICT 施工に興味のある方（国・地方公共団体職員、民間技術者、学生など）
- ・ 申込期間：令和8年9月4日（金）～令和8年10月2日（金）12:00 まで
- ・ 申込方法：別紙を参照願います。

【講習概要】

- ・ 開催日時：第1回 令和8年10月6日（火） 10:00～12:00
第2回 令和8年10月6日（火） 13:30～15:30
第3回 令和8年10月7日（水） 10:00～12:00
第4回 令和8年10月7日（水） 13:30～15:30
- ・ 定 員：各回 100 名とし複数回参加可能です。各回の実施内容は同一です。
- ・ 開催場所：関東 DX・i-Construction 人材育成センター
（千葉県松戸市五香西 6-12-1 関東技術事務所構内）
- ・ 体験内容：別紙を参照願います。
- ・ 参加費用：無料
- ・ そ の 他：建設機械の実操作は、当該資格保有の希望者のみを想定しておりますが、時間の都合により全てを体験できない場合があります。

※定員を超える応募があった場合は、募集期間最終日前での〆切や、参加者調整させていただくことがあります。

<発表記者クラブ> 竹芝記者クラブ 埼玉県政記者クラブ 神奈川建設記者会 千葉県政記者会

<問い合わせ先>

関東地方整備局 企画部 （講習全般に関すること）

電話：048-600-1347

FAX：048-600-1389

建設情報・施工高度化技術調整官 金澤（かなざわ）（内線：3132）

施工企画課 課長補佐 服部（はっとり）（内線：3457）

関東地方整備局 関東技術事務所 （実施施設、体験できる建設機械・機器に関すること）

電話：047-389-5121（代表）

FAX：047-389-5159

副 所 長 宇野（うの）（内線：205）

施工調査・技術活用課長 牧島（まきしま）（内線：381）

自分でもできる!!

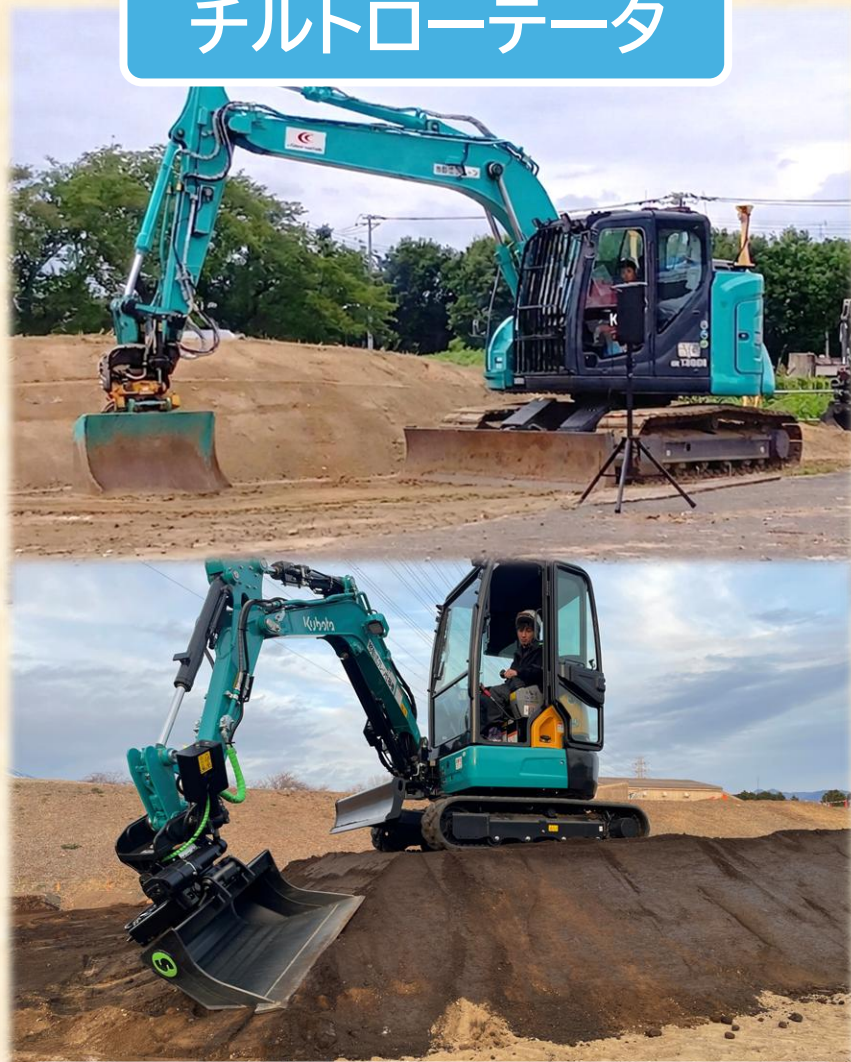
小規模現場で役立つ ICT施工現場体験会

ホートの工事を大公開!



- Point 1** ICT建設機械の施工技術、施工/ノウハウを体験
- Point 2** 建機メーカー及び熟練オペレーターによる実技講義
- Point 3** 実機の操作体験も可能（有資格者のみ）

チルトローテータ



省人化、作業効率向上が期待できるチルトローテータを用い、最新の建設機械施工技術による現場の生産性向上を体験。

【対象】

ICT施工に興味のある方
(国・地方公共団体職員、民間技術者、学生)

【お問い合わせ】

関東地方整備局 関東技術事務所
施工調査・技術活用課 (ICT担当)
TEL : 047-389-5124

事前登録制

日程	体験時間
第1回	10月6日 (火) 10:00-12:00
第2回	10月6日 (火) 13:30-15:30
第3回	10月7日 (水) 10:00-12:00
第4回	10月7日 (水) 13:30-15:30

※各回の実施内容は、同一です。複数回参加可能です。
※関東地整HP(下記URL及び二次元バーコード)より事前登録してください。(定員:各回100名)

開催場所

関東DX・i-Construction人材育成センター
(関東技術事務所)
松戸市五香西6-12-1

参加無料

施工体験 : 10:00~12:00
13:30~15:30

2Dガイダンス



マシンガイダンス機能を用いた模擬施工を、実際にモニターを見ながら体験。

自動(無人)油圧ショベル



自立制御による積込みをデモンストレーション。
実際に自動で動くを建設機械を体験。

申込みはコチラ!

受付開始

●9/4 14:00~

https://www.ktr.mlit.go.jp/dx_icon/iconst_00003.html

関東
DX・i-Construction
人材育成センター



展示技術

計測技術



GNSSアンテナユニットをスマートフォンに取り付けて片手で簡単測位。cm精度のGNSS端末が現場の不便を解決します。バッテリーもアンテナも全てが片手に収まります。スマホ1台で点群スキャン、土量計算、ARを実現します。



高性能GNSS、自動傾斜補正IMU、高性能デュアルカメラを融合し、現場作業の効率化を実現します。ビジュアル測設(3D)およびオフセット測定機能により、建設現場での作業効率を大幅に向上させます。



GNSS受信機、SLAM技術を搭載したハンディ型LiDARスキャナで、屋内外問わず高精度な点群データを取得可能です。最大200,000点/秒のスキャン能力と、360°の水平視野角を持ち、狭所や障害物の多い現場でも効率的な測量を実現します。



レーザーのビーム数が64チャンネルに強化されており、毎秒115万点(RS10の約3.5倍)という圧倒的な密度でスキャンします。建物の窓枠や壁の継ぎ目など、細かい建物の構造を精密に捉えられます。

人工衛星の基準信号(RTK)SLAM技術を融合させることで、測量基準となる「絶対座標」を持った高精度な点群データを一発で取得できます。

施工計画支援システム (Smart Construction)



3次元測量データとAIを活用し、建設現場の最適な施工計画や土配計画をデジタル空間上で瞬時に算出・可視化するICTソリューションです。建設現場のあらゆる情報をICT(情報通信技術)やIoTでデジタル化し、現実の現場をクラウド上の仮想空間に再現(デジタルツイン)して施工や管理を最適化します。人手不足や安全性向上などの課題解決に役立ちます。

簡単構造物設置



小規模構造物の設置に丁張はもう不要。3次元設計データとTSを使用することで、小規模構造物(今回はU字側溝)の据付を、平面位置管理や標高管理をせずに、1人施工が可能になります。

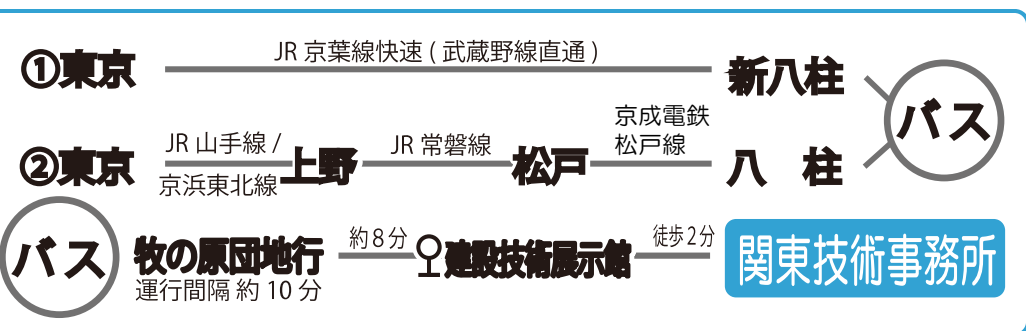
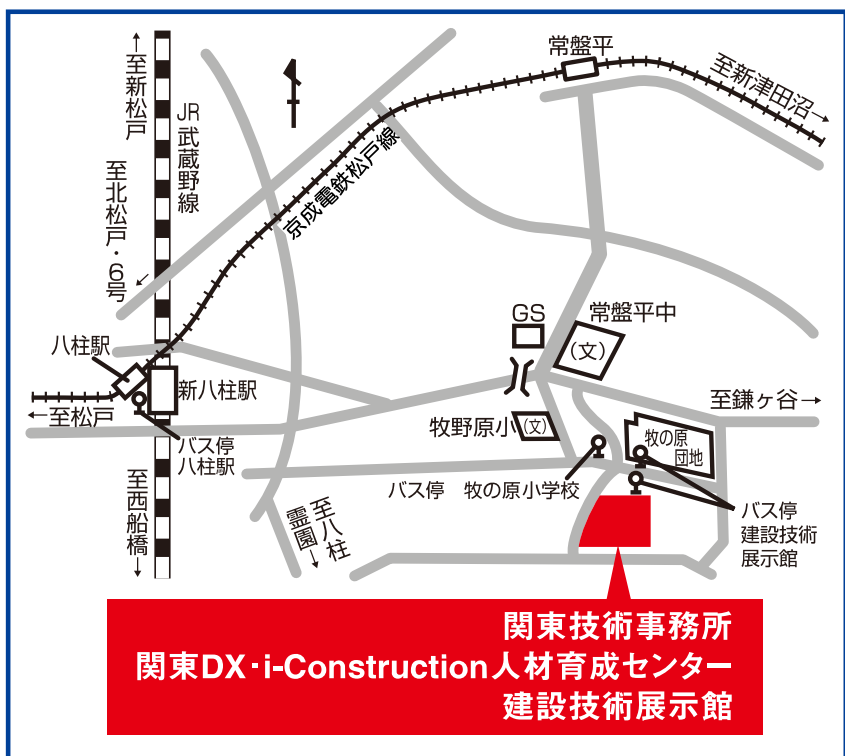
3次元設計データの中心線からの離れ距離を見ながら位置調整を行う。プリズムの固定方法がポイント。

建設用3Dプリンタ (Polyuse One)



建設用3Dプリンタは、建築物や構造物を建設するために使用される特殊な3Dプリンタです。従来の建設方法と比べて、より迅速かつ効率的にコンクリート構造物を作製することができ、建設工程の効率化や建物の品質向上が期待されます。また、建設現場での労働力の削減や安全性の向上も見込まれます。

開催場所までのアクセス 公共交通機関でお越しください



【交通】

JR武蔵野線 新八柱駅
京成松戸線 八柱駅 下車

京成バス千葉ウエスト②番乗り場
牧の原団地行き『建設技術展示館』下車

徒歩2分